

お家で読もう！

# キッズかわら版

はくぶつかん  
夏休み、博物館のお楽しみは…？



今年の夏休み、博物館ではふだんはみられないめずらしいしいモノを展示するよ。21 世紀になって発見された「アイヌ絵画稿」っていうものさ。小樽市総合博物館はくぶつかんにお願いして、小樽以外で初めて展示するんだ。

アイヌ絵は、昔のアイヌの人たちの姿すがた やくらしを日本の絵描きさんがかいたもので、画稿はデッサンや下書きみたいなものしたがのこと。今でいうなら半紙みたいな紙のおもてとうらにえがかれているものもあるんだ。おじいさんが子どもを漁りよう 仕事につれていく様子や、女の人たちが働く姿、男の人たちが語り合っている場面など、いきいきとあらわされている絵ばかりだよ。

絵の中の人たちの笑顔えがおを見ていると、君もその場にいっしょにいるような気持ちになるかもしれないね。家族みんなでみに来てね！！

# 不思議な現象ダイラタンシー

海辺でぬれた砂浜を歩いた時、ふんだ部分が乾いて見えたことはありませんか？これは、水に溶けない細かい粒と水によってみられる現象で、「ダイラタンシー」といいます。

片栗粉に水を混ぜてできる「ウーブレック」をつくって、ダイラタンシーのふしぎを体験してみましょう。

## <つくり方>

- ① 容器に片栗粉1カップを入れます。
- ② ①に少しずつ水1/2カップを入れてかき混ぜます。これでできあがり。  
※分量は目安です。片栗粉に少しずつ水を入れて、かき混ぜながら調整してみてくださいね。

## <ウーブレックができたならやってみよう。>

強くつついたり、手にとって握ったりすると固くなり、力を抜くと液体のようになります。



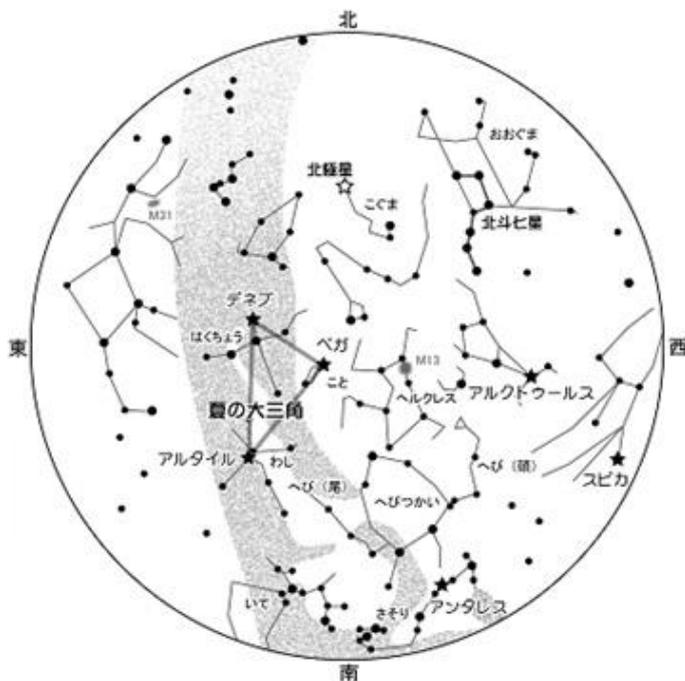
### <なんでかな？>

水の中を動いていた粒は、力を加えると粒と粒が並んだ状態になります。その隙間に水が入り、閉じ込められるため、固くなります。

# 夏の大三角のおはなし

夏の夜に空を見上げると、明るい三つの星が見つかります。頭の真上に見える星がこと座の「ベガ」で、七夕の**おりひめ星**ともいいます。そこから南東の方を見ると、七夕の**ひこ星**ともいわれるわし座の「アルタイル」が見えます。北東の方を見ると、はくちょう座の「デネブ」が見つかります。この三つの一等星を結んでできる三角形のことを「夏の大三角」といいます。

**おりひめ星**のベガは地球から約25光年はなれたところにあります。1光年とは、これ以上速いものはないといわれている「光の速さ」で進んでも1年かかる距離のことで、約9兆4600億キロメートル（94600000000000km）になります。ちなみに、アルタイルまでの距離は約17光年、デネブはなんと約1500光年もはなれたところで光っているんだって！宇宙ってものすごく広いんですね。



## 夏の星空

7月15日 22:00

8月15日 20:00 ごろの空

参考：ステラナビゲーター-ver8.1

☆ ←  
アルタイル (17光年)

☆ ←  
ベガ (25光年)

☆ ←  
デネブ (1500光年)

地球  
ちきゅう



# ほたるいし みが 蛍石を磨こう！

ほたるいし むしょく  
蛍石は無色ですが、たいてい緑っぽい色。蛍石を割って試験管に入れアルコールランプで熱します。パチッとはじける音がある頃には、くらやみ げんそうてき  
暗闇で何とも幻想的に  
光ります。またしがいせん しょうしゃ  
紫外線を照射しても同じ。これは蛍石の中にふじゅんぶつ ふうく  
不純物として含まれる  
きどるいげんそ げんいん  
希土類元素が原因。40年以上昔、キドカラーというカラーテレビの商標がありました。ブラウン管内部の蛍光体の材料として希土類元素を使用し、それがでんし  
電子  
せん けいこう はっ きれい がそう  
線によって蛍光を発生し、綺麗なカラー画像となりました。これがキドカラーの由来。  
き  
(大人にキドカラーって知っている？と聞いてみよう！)

さて、この蛍石、モースの硬度計で4。たいすいせい  
耐水性の紙ヤスリで磨けます。最初に  
さいしよ  
#400、次に#800、そして#1500。おっと、水をつけながら磨くことをお忘れ  
なく。また水をこまめに取り替える事も重要。1時間ほど磨けば、ひょうめん  
蛍石の表面は  
ツルツル、スベスベ。自分だけの大切な宝物にだいへんしん  
大変身！

大人でもむちゅう  
夢中になる宝石みがきは、博物館のぎょうじ ていきてき じっし  
行事で定期的に実施。色々な種類の  
しゅるい  
鉱物を磨いて、その硬さを実感しましょう。



ほたるいし  
緑っぽい色をした蛍石



しがいせん しょうしゃ  
紫外線を照射すると、こんな感じで…

発行日 平成25年7月15日

編集 旭川市教育委員会 社会教育部 博物科学館

旭川市科学館 〒078-8329 旭川市宮前通東（北彩都あさひかわシビックコア地区）

TEL 0166-31-3186 FAX.0166-31-3310

旭川市博物館 〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目（旭川市大雪クリスタルホール内）

TEL 0166-69-2004 FAX.0166-69-2001

ホームページ <http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/hakubutsukagaku/>